

第4回名古屋大学技術研修会特別講演概要

○ 3月5日（木）

10:40~12:00

講演題目：「足元を見つめ我が家の地震対策を見直す」

講師：福和伸夫 名古屋大学環境学研究科

講演概要：

「過去の地震災害を振り返ると共に、現在と過去との社会の違いを見つめることで、将来の地震災害像をあぶり出す。そして、現代社会の脆さに気づくことで、地震に強いまちをつくるため、我が家や職場でできることを考える。」

13:00~14:00

講演題目：「微生物・植物を用いた新規素材探索研究」

講師：大野 修 名古屋大学理学研究科

講演概要：

「緑色蛍光タンパク質（GFP）の発見に見られるように、天然に存在する物質には人知を超えた素晴らしい生物活性と、斬新な化学構造を持つものが多い。本講演では天然に存在する有用物質の探索研究について紹介する。」

○ 3月6日（金）

9:50~10:50

講演題目：「iPS細胞・ES細胞由来心筋細胞を用いた機能的再生心筋の構築」

講師：李 鍾國 名古屋大学環境医学研究所 心・血管分野（循環器）

講演概要：

「心筋再生の領域で用いられている細胞種のうち、心筋への分化・誘導効率が比較的高い、胚性幹細胞（ES細胞）および人工多能性幹細胞（iPS細胞）に焦点をあて、その特性や臨床応用の可能性、問題点等について述べる。」

11:00~12:00

講演題目：「航空機構造への複合材適用化と将来展望」

講師：永尾陽典（JAXA 研究開発本部 材料グループ長）

講演概要：

「長所や短所を含めた複合材料の概要と航空機への適用事例を示すと共に、航空機構造へ適用する場合の留意点を示す。さらに JAXA の複合材料関連の研究概要を示し、炭素繊維複合材料の適用化について将来展望を述べる。」